

年 度 評 価 シ ー ト

課名 スポーツ振興課

<p>施設の名称 西ヶ谷総合運動場、清水総合運動場 中央体育館、南部体育館、長田体育館、東部体育館、北部体育館、蒲原体育館、清水清見潟公園（体育館、室内プール及びトレーニング室）</p>	<p>指定管理者名 公益財団法人静岡市スポーツ協会 （令和4年3月31日までは公益財団法人静岡市体育協会）</p>																		
<p>1 履行状況</p> <hr/> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <p>各施設とも、施設管理業務、施設利用許可等に関する業務、利用者へのサービス提供に関する業務を実施したほか、建築物の維持管理業務について一部を第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。</p> <p>施設設備等の維持管理業務については、適切な維持管理が行われており、必要に応じて担当課と協議を行い、利用者の安全・安心に重点をおいた適切な対応がとられている。</p> <p>各施設の主な修繕内容は以下のとおりである。</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 西ヶ谷総合運動場</td> <td>陸上競技場散水設備修繕 プールオゾン発生装置設備修繕</td> </tr> <tr> <td>イ 清水総合運動場</td> <td>消防用設備屋内消火栓及び誘導灯取替修繕 電動式ステージ修繕</td> </tr> <tr> <td>ウ 中央体育館</td> <td>消防用設備誘導灯増設修繕 屋内プール排水管腐食箇所補修修繕</td> </tr> <tr> <td>エ 南部体育館</td> <td>アリーナ雨漏り修繕</td> </tr> <tr> <td>オ 長田体育館</td> <td>玄関前タイル改修修繕</td> </tr> <tr> <td>カ 東部体育館</td> <td>2階通路雨漏り修繕</td> </tr> <tr> <td>キ 北部体育館</td> <td>非常用発電装置修繕</td> </tr> <tr> <td>ク 蒲原体育館</td> <td>体育館床材部分張替修繕</td> </tr> <tr> <td>ケ 清水清見潟公園体育館</td> <td>プール加温ポンプ修繕 ろ過機ポンプ修繕</td> </tr> </table>		ア 西ヶ谷総合運動場	陸上競技場散水設備修繕 プールオゾン発生装置設備修繕	イ 清水総合運動場	消防用設備屋内消火栓及び誘導灯取替修繕 電動式ステージ修繕	ウ 中央体育館	消防用設備誘導灯増設修繕 屋内プール排水管腐食箇所補修修繕	エ 南部体育館	アリーナ雨漏り修繕	オ 長田体育館	玄関前タイル改修修繕	カ 東部体育館	2階通路雨漏り修繕	キ 北部体育館	非常用発電装置修繕	ク 蒲原体育館	体育館床材部分張替修繕	ケ 清水清見潟公園体育館	プール加温ポンプ修繕 ろ過機ポンプ修繕
ア 西ヶ谷総合運動場	陸上競技場散水設備修繕 プールオゾン発生装置設備修繕																		
イ 清水総合運動場	消防用設備屋内消火栓及び誘導灯取替修繕 電動式ステージ修繕																		
ウ 中央体育館	消防用設備誘導灯増設修繕 屋内プール排水管腐食箇所補修修繕																		
エ 南部体育館	アリーナ雨漏り修繕																		
オ 長田体育館	玄関前タイル改修修繕																		
カ 東部体育館	2階通路雨漏り修繕																		
キ 北部体育館	非常用発電装置修繕																		
ク 蒲原体育館	体育館床材部分張替修繕																		
ケ 清水清見潟公園体育館	プール加温ポンプ修繕 ろ過機ポンプ修繕																		

(2) 施設利用者数

令和3年度の施設利用者数は、以下のとおり。(単位：人)

施設名	令和3年度			令和2年度	
	目標値 (事業計画)	実績値	達成率	実績値	増減率
西ヶ谷総合運動場	195,000	154,099	79%	136,012	+13%
清水総合運動場	161,200	123,524	76%	103,607	+19%
中央体育館	287,440	189,350	65%	154,016	+22%
南部体育館	120,000	86,122	71%	70,967	+21%
長田体育館	104,300	77,017	73%	63,124	+22%
東部体育館	109,000	76,343	70%	63,974	+19%
北部体育館	142,420	107,651	75%	89,433	+20%
蒲原体育館	17,000	15,723	92%	13,401	+17%
清水清見潟公園	95,900	64,065	66%	53,987	+18%
合計	1,232,260	893,894	72%	748,521	+19%

(参考) 令和元年度実績値(合計)：1,115,937人 増減率：-20%

これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間の短縮など(8月初旬から9月末まで開館時間を1時間短縮、それに伴う教室の一部開催中止、諸室ごとの利用人数に上限を設定)を実施したことで目標値に届かなかったが、その影響を除けば、適切な感染症拡大防止策を講じ、安全・安心な施設を提供したことにより一般利用者及び各種大会等が前年度より増加したことや、教室数を目標値以上に実施し利用者増に向けた取り組みが行われており、業務は適正に実施できている。

(3) 事業実施状況

令和3年度の事業実施状況は以下のとおり。

■ 指定事業及び自主事業参加者数(単位：人)

施設名	令和3年度		
	目標値	実績値	増減
西ヶ谷総合運動場	1,500	1,634	+10%
清水総合運動場	2,800	2,921	+10%
中央体育館	11,000	8,537	-22%
南部体育館	6,800	6,121	-9%
長田体育館	6,000	5,418	-9%
東部体育館	7,600	6,089	-19%
北部体育館	5,200	4,621	-11%
蒲原体育館	600	513	-10%
清水清見潟公園	5,200	4,327	-16%
計	46,700	40,181	-13%

(参考) 延べ受講者数：158,248人 前年度実績：110,631人 増減率：+14%

■指定事業及び自主事業数（上段：事業数、下段：開催回数）

施設名	指定事業			自主事業		
	目標値 (仕様書)	実績値	達成率	目標値 (事業計画)	実績値	達成率
西ヶ谷総合運動場	5	13	260%	19	18	94%
	330	277	83%	251	181	72%
清水総合運動場	10	13	130%	7	8	114%
	332	365	109%	180	172	95%
中央体育館	26	35	134%	20	22	110%
	1,067	1,139	106%	638	540	84%
南部体育館	16	20	125%	12	14	116%
	582	657	112%	348	298	85%
長田体育館	16	19	118%	18	21	116%
	547	577	105%	534	423	79%
東部体育館	15	20	133%	22	22	100%
	652	611	93%	417	341	81%
北部体育館	15	19	126%	21	26	123%
	657	714	108%	431	345	80%
蒲原体育館	4	5	125%	1	1	100%
	138	123	89%	3	3	100%
清水清見潟公園	4	4	100%	9	9	100%
	138	114	82%	268	239	89%
いずれかの体育館	17	23	135%	—	—	—
	148	270	182%	—	—	—
体験受講	0	10	—	—	6	—
	—	—	—	—	—	—
合計	128	181	141%	129	147	113%
	4,591	4,847	105%	3,070	2,542	82%

新型コロナウイルス感染症の影響により、(2)記載の対策を実施したことで、教室参加者数は目標値に届かなかったが、指定事業の事業数・開催数を目標値以上に実施、体験受講のほか1回完結型教室を新たに実施するなど、コロナ禍に対応しつつ教室参加者増に向けた取り組みが行われており、業務は適正に実施できている。

主な事業名及び参加者数は以下のとおり。

施設名	事業名	参加者数	定員
西ヶ谷総合運動場	(指定) 幼児水泳	90	90
	(自主) 【新規】ファミリーフォトロゲイニング	(組) 46	100
	(自主) 水鉄砲大会IN西ヶ谷夏の陣	173	150

清水総合運動場	(指定) シニア運動	138	270
	(指定) シニアバドミントン	171	210
	(自主) ラージボール卓球	155	225
中央体育館	(指定) 幼児水泳	145	150
	(指定) 【新規】 ストレッチ&エアロビクス	245	600
	(自主) バドミントン	190	300
南部体育館	(指定) ダンス&エアロビクス	234	450
	(指定) 姿勢改善 (木)	265	450
	(自主) バドミントン	160	240
長田体育館	(指定) 姿勢改善 (木)	299	450
	(指定) 【新規】 2歳児と親の運動	(組) 102	90
	(自主) ダンス&エアロビクス	212	450
東部体育館	(指定) 【新規】 ストレッチ&エアロビクス	239	450
	(指定) 70歳以上の健康体操	283	450
	(自主) バドミントン	168	240
北部体育館	(指定) ダンス&エアロビクス	156	450
	(指定) 卓球	125	150
	(自主) 【新規】 働き盛りの北トレ	82	100
蒲原体育館	(指定) 【新規】 4・5歳児いろいろ運動	37	60
	(指定) シニア健康体操	111	180
	(自主) やさしいヨガ	32	90
清水清見潟公園	(指定) 【新規】 おやこ運動	(組) 44	90
	(指定) シニア健康体操	187	240
	(自主) 女性アクアウォーキング (水曜)	85	90

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応等）

各施設とも、利用者からの意見・要望に対しては適切な対応がとられており、即座に対応することが困難な要望等に対しても、担当課や関係団体等と協議するなど前向きに検討しており、良好な対応がなされている。

今後も、利用者からの多種多様な意見・要望に対して、親切丁寧に対応されたい。

[具体的な意見・要望と対応状況]

(1) 屋内プールについて（西ヶ谷総合運動場）

意見・要望

屋内プールのコースを独占している人がいる。

対応・回答等

当該団体（個人利用）に対して、コースを占領するなどほかの利用者の妨げになるような利用を今後しないよう現場で指導した。また、今後同様の行為が発生したら監視員に申し付けるよう伝えた。

(2) ハンドボールのゴールネットについて（清水総合運動場）

意見・要望

ひもがだいぶ傷んでおり、試合中にひもが切れてしまうことが度々あるため点検してほしい。

対応・回答等

点検の結果、ひもの強度が弱くなりつつある箇所を確認、新しいゴールネットに早急に交換した。

(3) トレーニング場のマスク着用について（中央体育館）

意見・要望

ほとんどの人がマスク無しでトレーニングしている。混んでいる時は感染が心配のため、マスクをするよう指導してほしい。

対応・回答等

運動中のマスク着用については、感染拡大防止には効果があると思われる一方で、熱中症や呼吸不全等の危険性もあるため現時点では義務付けしていない旨伝えた。

(4) 駐車場から施設の入口までについて（東部体育館）

意見・要望

駐車場から施設の入口へ行く道が分からないため、こちら体育館入口、など書いてほしい。

対応・回答等

駐車場から体育館に通ずる階段のところに案内を掲示した。

(5) 剣道場の個人利用について（北部体育館）

意見・要望

新体操の練習で剣道場を使ったが、剣道の人たちが全体に広がっていて、入れる余地がなかった。

対応・回答等

柔・剣道場を個人利用する場合、受付時に使用状況を知らせてもらってから入館してもらっているが、練習スペースが重なる場合は職員に相談するよう伝えた。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用満足度調査

施設利用者及び教室参加者に対し、満足度調査を実施した。

施設利用者満足度調査では、集計総数776件、①職員の態度・対応 ②施設の使いやすさ ③施設の清潔度 という3項目について調査を行い、「大変良い」「良い」という回答が2,266件（3項目のため2,328件中）で97%という結果だった。仕様書に規定する目標値90%を達成しており、利用者にとって有益な施設運営がなされている。

しかし、集計数が利用者人数に対して少ない施設が多いため、幅広い意見聴取をするよう、収集方法の検討を図られたい。

教室参加者満足度調査では、集計総数5,686件中、「大変満足」「まずまず満足」という回答が5,641件で99%という結果だった。仕様書に規定する目標値90%を大幅に上回っており、教室参加者のニーズに対応した良好な運営がなされている。

(2) 市民アンケート

各施設の認知度、利用状況、興味のあるスポーツなど、市内在住の15歳から80歳の男女1,000人に対し、スポーツ施設に関する意識調査をインターネット上で実施した。各館の認知度は以下のとおり。

「施設を知っている」と回答した人数の割合（単位：％）

施設名	R2年度	R3年度	前年度比較
西ヶ谷総合運動場	54.8	36.9	-17.9
清水総合運動場	51.2	43.4	-7.8
中央体育館	53.9	46.6	-7.3
南部体育館	46.5	33.4	-13.1
長田体育館	36.3	28.6	-7.7
東部体育館	29.5	26.7	-2.8
北部体育館	31.7	28.9	-2.8
蒲原体育館	8.4	9.1	+0.7
清水清見潟公園	30.4	26.6	-3.8

前年度と比較すると大半の施設で減少しており、総じて認知度が高いとは言い難い結果である。市民アンケート調査結果を分析し、事業及び広報改善に繋げ、より良い施設運営を図りたい。

(3) その他アンケート

各施設のロビーに意見箱を設置し、市民の視点からの意見・要望等を適切に取り入れ、良好な施設運営に活かしている。

4 指定管理者の経理状況の評価

概ね予算のとおり適正に執行されており、良好である。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況等）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

管理運営全般については、事業計画に従い良好に運営されており、利用者からの意見に迅速かつ丁寧に対応している。感染症防止対策のため、施設の時短営業や教室中止の際に、市の要請に基づき、新型コロナウイルス感染症対策を昨年度に引き続き実施、新たに全施設に

サーマルカメラを導入し利用者サービス向上を図るなど、感染防止対策をよりの確かつ適切に対応している姿が伺える。

また、新型コロナウイルス感染症の影響はあるが、安全・安心な施設を提供したことにより一般利用者及び各種大会等が前年度より増加したことや、教室数を目標値以上に実施したことにより、前年度より利用者数が増加したことは評価できる。

今後も感染症防止対策を徹底した上で、利用促進に繋がるような事業展開に期待する。

施設維持管理については、事業計画に基づき、業務ごと専門業者と委託契約を結び、利用者が安心して施設を利用できる体制が整えられている。また、業者等から指摘された問題点については、点検結果報告書や利用者からの意見を施設内で共有し、早急な対応が必要であれば指定管理者による修繕を迅速に実施するとともに、大規模な案件については市に報告及び協議を行うなど適切に対応している。

また、指定管理者による修繕等については、職員自らが利用者目線で施設の簡易的な補修等を実施している点は評価できる。

そのほか、新たに災害時に備えた備蓄品を確保するなど、緊急時の対策も講じており、引き続き安全・安心な施設維持管理に取り組むことを期待する。

教室事業については、参加者数は目標値に達しなかったものの、指定事業の事業数及び開催数とも目標値を達成出来ている。

また、指定事業の延べ受講者数はどれも3桁であり、定着した人気があると考えられる。自主事業の短期教室は施設の空き時間を活用していることから、開催数が少ないこともあり、延べ受講者数はほとんどが2桁であるが、夏休みの小学生向け教室（西ヶ谷、中央、長田）、平日夕方～夜の子ども向け教室（南部、北部）、平日夜の成人向け教室（清水総合、東部、北部）などは3桁と需要があったことから、引き続き利用者ニーズの把握に努め、継続的な事業展開をお願いしたい。

そのほか、西ヶ谷総合運動場では、「ウィンターフェスティバル」や「水鉄砲大会」「フォトロゲイニング」など、稼働率の低いグラウンドゴルフ場を活用した事業を実施しており、その他の施設でも同様の取組を期待する。

指定事業及び競技種目の教室を維持しつつも、全世代をターゲットとした様々な事業が多数あり、教室内容を随時改善し、ワンコイン体験教室や1回完結型教室などの気軽に始めやすい教室展開を実施していることや、自宅で出来る運動動画やイベント告知動画を作成・YouTubeに公開しており、創意工夫ある事業を実施していることは高く評価できる。

しかし、施設認知度や協会の実施事業の認知度が低く、事業自体を知られていないことが、新規参加者の増加に繋がらない一つの要因と考えられる。市民アンケートによると、チラシやポスターの設置場所を、スーパー・コンビニのほか、学校・職場の需要が高かったことから、学生や従業員の健康増進事業として提案したり共同事業を立案したりするなど、事業内容だけではなく、広報活動も含めた改善に期待する。

広報活動については、市民アンケートによると、情報収集の方法として、10代～50代は「SNSからの取得」が1番高かったことから、中央体育館や東部体育館のようにTwitterを活用し、空き状況のほか、運動動画、教室やイベント、各競技団体等の活動状況、施設の利用方法などの紹介を公開するなど、他の施設でも積極的にSNSを活用するよう検討してもらいたい。

そのほか、これら媒体を「知る」きっかけづくりとして、企業や学校等の地域と連携した

派遣事業等の更なる推進に期待する。

他館、他団体、地域との連携事業については、他館との連携事業として、駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションと連携し、同施設の教室を中央体育館で実施しており、今後も継続的な連携・事業展開に努めてほしい。

他団体との連携事業として、中央体育館をホームアリーナとする、プロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡」に対し全面的に協力しており、プロスポーツを「観る」ことにも寄与している。他事業との調整など課題はあるが、多くの施設を管理しているメリットを生かし、課題解決に努め、継続して本事業の推進をお願いしたい。また、中央体育館の立地のメリットを生かした新たな事業展開（スポーツツーリズム等）にも期待したい。

そのほか、市民アンケートによると「スポーツボランティア活動を機会があればやってみたい」と回答したのが、若年層の需要が特に高かったことから、「する」「観る」だけでなく、「支える」事業を学校等と連携するなど、新たな取り組みに期待する。

地域との連携事業として、地域の生涯学習交流館、生涯学習センター、児童館、幼稚園、NPO法人、民間クラブなどへインストラクターを派遣し、合計154件の依頼（うち35件が新型コロナウイルスの影響によりキャンセル）、延べ受講者数は600人以上と多くの参加があり、高く評価できる。このような連携事業を継続・拡大し、市民の健康増進、施設の認知度向上並びに施設利用促進へ繋がるような事業展開に期待する。

また、市食生活改善推進協議会と連携し、南部体育館の教室参加者に対し、教室終了後に「食育についての座学」や啓発運動を実施したことも評価できる。新型コロナウイルスの影響により、計測器を用いた健康指導の実施や、市高齢者福祉課との高齢者向けの共同事業が実施できなかったため、今後の取り組みに期待する。

そのほか、上記事業に加えて、市の施策と連動した事業を各関係部署と調整を図りながら積極的に取り組んでもらいたい。

9施設一体管理のメリットを活かしつつ、「する・観る・支える」事業を幅広く実施することで、「スポーツの推進による健康で豊かな生活の実現」に向けて、市スポーツ推進計画の「市民一人1スポーツ」に寄与する事業運営を今後も期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。